



やなぎしましょう 柳島小だより

令和5年 1月10日
茅ヶ崎市立柳島小学校
校長 赤池 理

学校教育目標

—21世紀を担う柳島小学校の子どもたち—

ゆたか ころろ いよくてき い こ いくせい
豊かな心をもち、意欲的にたくましく生きる子どもの育成

あ
明けましておめでとうございます。

2023年が始まり、1週間が経ちました。もうお正月気分も抜けて、と言いたいところですが長かった休みに体が慣れ過ぎてしまい、学校生活を送るリズムがまだ整っていないという子ども(大人?)もいるかもしれません。しかし、新年という気持ちも引き締まるものです。今年1年間に思いをはせ、目標を立てることができたのではないのでしょうか。今年度は残り3か月。3か月もあると考えるか、3か月しかないと考えるかは人それぞれです。でも、やらなければいけないことがたくさんあるので、あっという間に時間は過ぎ去ってしまいます。今、何をすべきかについて理解し、一生懸命に取り組み、4月からは上の学年に進級・進学してほしいと思います。



12月の最終日の朝会では、笑顔の大切さについて話しました。笑顔は自分や周りの人たちも元気にしてくれます。お正月には箱根駅伝をはじめ様々なスポーツイベントが開催されました。チーム一丸となって力を合わせて戦う姿には心を打たれます。中には、負けてしまい悔しかった後、落ち着くと笑顔で自分たちをほめ、相手をたたえる、そんな場面もたくさん見ることができました。自分の感情を表現することはとても大切なことです。しかし、悔しい気持ちや悲しい気持ちは当然ありながらも、自分の周りの仲間のために気を遣う姿も、とても美しいものです。自分は努力をして頑張った、そして今、自分たちがここにいるのは、周りの多くの人たちに支えられてきたからだ、という気持ちを一人ひとりがもてるようになると、自然と笑顔も増えてくると思います。

そんな笑顔あふれる柳島小学校を目指して、今年も教職員一丸となって教育活動に取り組んでまいります。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

寒さから身を守るには

12月に登校中の子どもたちの様子を見ると、寒さのためポケットに手をつこんで背中をまるめて歩く子がたくさんいました。寒さから身を守るには3つの首を温めるとよいと言われます。首、手首、足首の3つの首です。手袋、マフラーやネックウォーマーなどを身につけ、少し厚めの靴下をはくなどして防寒するように声掛けをお願いします。そうすれば背中も丸まらず、顔をあげて安全に歩くことができます。

